

## マルチフィックス・パッド

再使用禁止

### 【禁忌・禁止】

#### 1. 再使用禁止

- \*2. 縫合固定の代わりに使用しないこと

### 【形状・構造及び原理等】

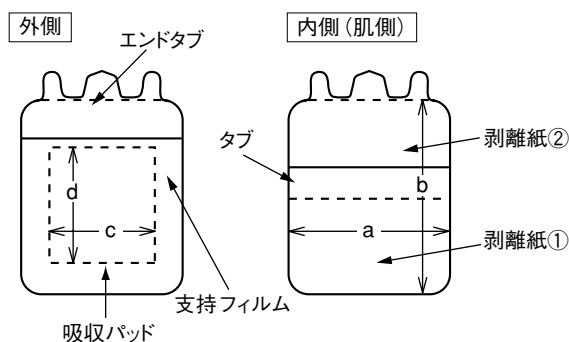
#### 1. 種類・規格

| 種 類 | 規 格           |                |
|-----|---------------|----------------|
|     | 粘着絆サイズ (a×b)  | 吸収パッドサイズ (c×d) |
| 2号  | 50mm × 65mm   | 27mm × 40mm    |
| 3号  | 80mm × 100mm  | 40mm × 70mm    |
| 4号  | 100mm × 125mm | 55mm × 75mm    |
| 5号  | 80mm × 150mm  | 40mm × 110mm   |
| 6号  | 100mm × 200mm | 55mm × 150mm   |
| 7号  | 100mm × 250mm | 55mm × 200mm   |

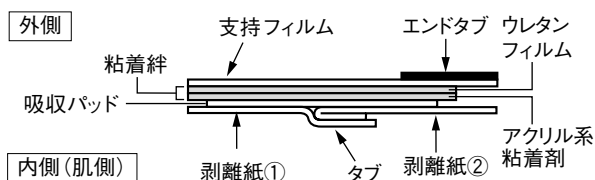
#### 2. 形状・構造

##### 1) 形状・構造

<平面図>



<断面図>



##### 2) 材質

- ・粘着絆：ウレタンフィルム（基材）、アクリル系粘着剤（粘着剤）
- ・吸収パッド：レーヨン織布
- ・剥離紙①、②：シリコン、上質紙、ポリエチレン

#### \*3. 原理

本品は、防水性を有するウレタンフィルムと粘着剤からなる粘着絆、及びレーヨン編物からなる吸収パッドで構成されており、創部又は刺入部へ貼付することにより滲出液の吸収、及び傷の被覆・保護を行う。

### \*【使用目的、効能又は効果】

#### 1. 救急絆創膏用途

傷の被覆及び保護、身体の創傷部位の支持等に用いる。

#### 2. カテーテル被覆・保護材用途

注射針又はカテーテル刺入部位に直接貼付してその固定に用いる。

### \*【品目仕様等】

1. 救急絆創膏自主基準へ適合していること
2. 無菌性保証水準（SAL）：10<sup>-6</sup>

### 【操作方法又は使用方法等】

#### 1. 貼付前

- 1) 本品貼付部を清拭、洗浄し、必要に応じて消毒を行います。清潔にした後、水分をよく取り除きます。

\*2) 使用目的、貼付部位にあったサイズを選択します。

#### 2. 貼付

- 1) 本品の剥離紙①、②のタブを持ち、貼付面に手が触れないように剥離紙を両側に開きながら剥がし、創部に貼付します。
- 2) 吸収パッド周囲の粘着絆を押さえて皮膚によく密着させます。特にエンドタブをよく押さえつけます。
- 3) エンドタブを矢印の方向にゆっくり動かして、支持フィルムを剥がします。その後、全体を軽く押さえてよく密着させます。

\*4) シワ、浮きがないことを確認します。

—注意—

- ・皮膚障害の原因となるため本品を引っ張り伸ばした状態で貼付しないでください。
- ・穿刺部への貼付時は、注射針やカテーテルに沿ってよく密着させてください。

#### 3. 交換・除去

- \*\*1) 本品を除去する場合は、皮膚が変形しないように皮膚を押さえ、フィルムに対し180°の方向にゆっくり剥がします。また、カテーテル刺入部や他の器具から剥がす際は、抜去しないようにカテーテル等を押さえながらゆっくりと剥がします。

—注意—

- ・本品に破れ等の破損、シワや浮きを含む剥がれ等、又は滲出液漏れなどが起きたとき、起きそうときは、速やかに新しい本品と交換してください。防水性及び外部からの汚染を防止できなくなることがあります。
- ・本品が創傷面に固着している場合は、蒸留水又は生理食塩水で固着した部分を湿らせ柔らかくしてから慎重に剥がしてください。固着したまま剥がすと創面及び新生組織を損傷することがあります。
- ・本品を同一部位へ繰り返し貼付すると、皮膚障害が起こるおそれがあります。貼付部位の観察をよく行い、皮膚障害及びそのおそれが見られる場合は、本品の使用を中止し、適切な処置を行ってください。

### 【使用上の注意】

#### 1. 重要な基本的注意

- 1) 本品使用中に発赤、びらん、そう痒等の皮膚障害と思われる症状が現れた場合は、本品の使用を中止し、適切な処置を行うこと。
- \*2) 刺入部及び創面に臨床的感染、又はそのおそれがある場合は、使用を中止し、適切な処置を行うこと。また、全身状態が悪い場合は、特に注意して使用すること。症状を悪化させるおそれがあります。
- 3) 貼付中に本品の吸収パッドが外部からの水等で濡れたときは、直ちに本品を交換すること。
- 4) 滅菌包装が汚損又は破損している場合、及びそのおそれがある場合には使用しないこと。
- 5) 滅菌包装を開封したら直ちに使用すること。

**【貯蔵・保管方法及び使用期間等】**

**1. 貯蔵・保管方法**

水濡れ、直射日光、及び高温多湿を避け、室温で保管すること。

**2. 使用期限**

パッケージに表示（自己認証データによる）

**【包装】**

| 種 類 | 入 数  |
|-----|------|
| 2 号 | 100枚 |
| 3 号 | 20枚  |
| 4 号 | 20枚  |
| 5 号 | 20枚  |
| 6 号 | 20枚  |
| 7 号 | 20枚  |

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】**

**1. 製造販売業者**

アルケア株式会社

東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル19階

**2. 連絡先**

アルケア株式会社

〒130-0013 東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル19階

お客様相談室： ☎ 0120-770175